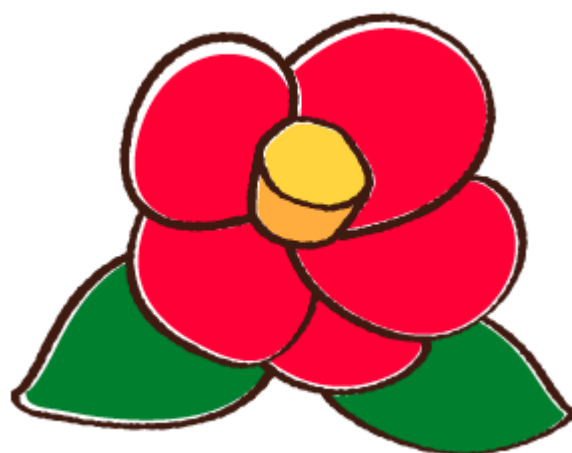


令和5年度 園生活のしおり



社会福祉法人 江東園
江東園つばき保育園

～目次～

- p. 1 施設の名称 / 住所・電話番号 / 入園の条件 / 園児数及びクラス名
- p. 2 保育理念／保育目標／保育方針／特色
- p. 3 保育時間 / 食事について / 午睡(お昼寝) / 連携施設(3歳児以降の受け入れ先)
- p. 4 0歳児(完了食) 1歳児～2歳児 デイリープログラム(1日の流れ)
- p. 5 0歳児(離乳食) デイリープログラム(1日の流れ)
- p. 6 年間予定
- p. 7 おねがい(園児の登園・降園について／健康について／家庭との連携について)
- p. 8 おねがい(家庭との連携について／服装について)
- p. 9 もちもの
- ①名札・園帽子
 - ②登園かばん
 - ③コップ・マグマグ
 - ④給食・おやつ用ランチョンマット、エプロン、口拭きタオル、ミルク用ガーゼ
 - ⑤衣類袋
 - ⑥寝具関係
- p. 10 もちもの
- ⑦オムツ類
 - ⑧着替え関係
 - ⑨緊急持ち出し袋について
 - ⑩上履き・運動靴
 - ⑪スポーツタオル
- p. 11 もちものまとめ



☆施設の名称

社会福祉法人 江東園

理事長 嶋田 慶三
常務理事 杉 榮一
本部長 杉 啓以子
センター長 井上 知和
園長 井上 知和
主任保育士 川口 梨彩

江東園ケアセンターつばき

江東園つばき保育園

知的障がい者生活介護

就労継続支援B型

老人デイサービスセンター

ホームヘルパーステーションがあります。

☆住所・電話番号

〒132-0003 東京都江戸川春江町 2-5-15

TEL 03-5664-0245

FAX 03-5636-6215

☆入園の条件（江戸川区入園の案内より抜粋）

1. 日中、保護者が常時勤務している場合
2. 保護者が出産の場合
3. 保護者が病気、負傷、心身に障害がある場合
4. 保護者が同居の親族を常時介護している場合
5. 保護者が災害の復旧にあっている場合
6. 日中、保護者が求職活動をしている場合
7. 日中、保護者が就学、技術取得をしている場合
8. その他、保護者が明らかに保育できない事情にある場合

※以上の事が常態となっており、かつ同居の親族その他の方も保育ができない場合に限る

☆園児数及びクラス名

クラス名	定員数
ぱんだ組 (0歳児)	3名
うさぎ組 (1歳児)	8名
こあら組 (2歳児)	8名
計	19名
弾力化	2名

職種	
園長	1名
主任保育士	1名
保育士	8名
看護師	1名
管理栄養士	1名

※令和4年度8月現在

☆保育理念

明るく元気に過ごし「ありがとう」が言え、

共生社会の愛情に満ち溢れて素直に大きく成長する子どもの育成

☆保育目標

1. 夢のある子
2. 感性の豊かな子
3. 自主性のある子
4. 約束を守れる子

☆保育方針

1. 「豊かな健康づくり」

年間を通して薄着・裸足保育に努めています。

保育士は園児の見本となれるよう、冬場でも半袖で保育を実践しています。

2. 「誠実・明朗・快活な育成」

人格形成に一番大切な時期である幼児期において嘘をつかない明るい人間像を育てていきます。

保育職員が父親・母親の役割を意識し、子ども達が伸び伸びと育つことができるよう努力してまいります。

3. 「思いやりのある優しい人格形成」

「真の心のつながり」「大家族」を目指し、高齢者やハンディキャップのある利用者との交流や触れ合い、異年齢児保育を通していたわりや思いやりを育てます。それぞれの個性を伸ばせるよう保育内容を工夫していきます。

4. 「親子ともに絆を深める」

子ども1人ひとりの個性と個別性を大事にし、親と子が成長できるような内容を進めていきます。

☆特色

1. 薄着・裸足保育の実践

幼児期から寒さや病気に負けない身体づくりを目指し、乾布摩擦や遊びの工夫を行います。

心と身体は表裏一体です。プライベートパーツについても知らせ、自分を守る力も養っていきます。

2. 世代間交流

高齢者やハンディキャップのある方々と差別や偏見を持たず、遊びや日常生活を通して交流を図っています。また、共生社会の確立を目指していきます。

3. トイレトレーニング

歩行の安定や排泄への興味が湧いてきた頃から紙オムツとトレーニングパンツを併用し、発達段階に即した対応をします。

4. 特別感のある誕生会

誕生日は親子にとって特別な日です。園児一人ひとりが輝けるよう誕生会は月毎まとめて行わず、誕生日当日に行っています。休みが重なった場合は、次回登園時に行います。

5. アットホームで家庭的な保育

個性を尊重し一人ひとりに合わせた保育を行っています。クラス担当だけでなく職員全員で保育を行い成長を促していきます。

☆保育時間（登園・降園時間は保護者の仕事状況により設定致します）

*普通保育 登園時間 午前8時30分～午前9時00分

降園時間 午後4時00分～午後4時30分

*早朝保育 登園時間 午前7時15分～午前8時30分

*夕方保育 降園時間 午後4時30分～午後6時15分

*延長保育 降園時間 午後6時15分～午後7時15分

◎早朝・夕方・延長保育希望の方は確認書・申請書を保育園に提出していただきます。

延長保育に関しては、定員数を超える場合お待ちいただくことがあります。

◎0歳児は誕生日を迎え、満1歳になってから延長保育開始となります。

*土曜保育 ※事前に申請して頂きます。

*緊急一時延長保育

緊急的な理由により一時的に保育を希望された場合、午後9時までの時間内において保育致します。

◎仕事での理由（残業等）は含まれません。

☆食事について

1. 管理栄養士が献立を作成し、バランスのとれた離乳食・給食・おやつを提供致します。

2. 食事アレルギーの対応を致します。

※アレルギーの種類によっては提供が難しいこともありますので、必ずご相談ください。

◎申請書・医師の意見書等を提出していただき、検討していきます。

3. おやつは〔1、2歳児＝午前10時・午後3時〕〔延長保育対象児＝午後6時30分〕に提供します。

☆午睡（お昼寝）

1. 年齢よっての時間差はありますが、平均2時間のお昼寝をしています。

2. 0歳児は離乳食の提供もあり、お昼寝の時間は個人差があります。

3. 0歳児は布団・1～2歳児はベットを使用します。

☆連携施設（3歳児以降の受け入れ先）

江東園つばき保育園を利用する満3歳に達したお子さまが、卒園後も保育が適正かつ確実に行われるよう連携施設（下記参照）を確保しております。

*社会福祉法人 江東園 江戸川保育園

地域枠も希望を出す事が可能ですが、従業員枠を優先に2名確保しています。

*社会福祉法人 えどがわ 全てのおひさま保育園

各園に空きがある場合、優先的に入園が可能です。地域枠6名となります。

※ご希望の保育園が募集(定員)人数を超えた場合、江戸川区が利用調整指数に基づき調整をします。

※園見学や入園願書等は連携施設の利用有無に関わらず、各家庭で行っていただいています。

※園独自で7～8月に2歳児クラスを対象とした連携施設希望調査を行っています。

0歳児(完了食) 1歳児～2歳児 デイリープログラム(1日の流れ)

7時15分～ 8時30分	早朝保育 *早番保育士が対応します。
8時30分～ 9時00分	普通登園 *受け入れ担当保育士と園児・保護者が一緒にご挨拶をし、健康状態の確認をします。登園後は自由遊び、9時に片付けとなります。
9時00分～ 9時15分	朝のお集まり *出席調べ、朝の歌等を実施します。
9時15分～ 9時30分	体操・保育室外にて運動遊び *冬場は乾布摩擦を行うことがあります。 *天気の良い日は、テラスや屋上で運動遊びを実施することがあります。
9時30分～ 9時50分	おやつ *水分補給を行います。
9時50分～ 11時00分	一斉保育 *一斉保育では、〇〇遊び、製作活動、音楽リズム、散歩、利用者との交流等、クラス毎にカリキュラムを立て実施します。
11時00分～ 11時15分	給食準備
11時15分～ 11時50分	給食 *1ヶ月毎に献立を作成し提供します。 *食物アレルギーに対してのご相談を受け付けています。 *一つの保育室で食事をします。(おやつも同様)
11時50分～ 12時15分	午睡準備・着替え *災害時に備え、パジャマではなく洋服を着用します。
12時15分～ 14時30分	午睡 *一つの保育室で午睡をします。 *14:15～14:30は起床した園児から排泄・着替えを行います。
14時30分～ 14時50分	排泄 *午睡時に着用していた服のまま降園となります。
14時50分～ 15時20分	おやつ *全園児、おやつとなります。
15時20分～ 16時00分	帰りのお集まり *状況により、排泄や自由遊び等実施します。
16時00分～ 16時30分	普通降園 *各保護者の勤務状況により降園時間を決めます。 *引き渡し担当保育士と園児・保護者が一緒にご挨拶をし、一日の様子を伝えます。
16時30分～ 18時15分	夕方保育 *遅番保育士が対応します。
18時15分～ 19時15分	延長保育 *遅番保育士が対応します。

【行動の移り変わりには排泄、手洗い、うがい・水分補給を行います】

0歳児（離乳食） デイリープログラム（1日の流れ）

7時15分～ 8時30分	早朝保育 *早番保育士が対応します。
8時30分～ 9時00分	普通登園 *受け入れ担当保育士と園児・保護者が一緒にご挨拶をし、健康状態の確認をします。登園後は自由遊び、9時に片付けとなります。 検 温 *登園後、保護者の方にお子さまの体温を測り、検温後は受け入れ担当保育士にお伝えください。
9時30分～	自由遊び *検温後、自由遊びとなります。
10時00分～	排泄・体操 *保育室及びテラスにて体操をします。 検 温 *午前体温を測ります。 遊び・一斉保育 *カリキュラムを立て実施します。
10時20分～	オムツ交換・離乳食準備
10時40分～	離乳食（中期食・後期食）
11時30分～14時30分	排泄・午睡準備・午睡 *災害時に備え、パジャマではなく洋服を着用します。
14時30分～	目覚め・排泄・離乳食準備 *午後検温を測ります。
14時40分～	離乳食（後期食） *初期食、中期食はミルク対応となります。
15時45分～16時00分	降園準備
16時00分～16時30分	普通降園 *各保護者の勤務状況により降園時間を決めます。 *引き渡し担当保育士と園児・保護者が一緒にご挨拶をし、一日の様子を伝えます。
16時30分～18時15分	夕方保育 *遅番保育士が対応します。
18時15分～19時15分	延長保育 *遅番保育士が対応します。 ※0歳児の延長保育は <u>1歳の誕生日を迎えてから</u> となります。

年間予定

- 4 月 始業式、入所入園式（入園される園児・保護者参加／ケアセンターつばきにて）
慣らし保育 
- 5 月 端午の節句、親子遠足（全園児・保護者参加／場所は年により変わります）
園児健診、個人面談（全家庭実施／ケアセンターつばきにて）
- 6 月 歯科検診、水遊び・沐浴開始
ぱんだ組保育参観（0歳児保護者参加／つばき保育園にて実施） 
- 7 月 七夕会、こあら組保育参加（2歳児保護者参加／つばき保育園にて実施）
夏祭りウィーク、夏祭り盆踊り大会（自主参加／本部にて実施）
- 8 月 終業式、始業式、水遊び・沐浴収め 
- 9 月 敬老ウィーク、緊急災害時引取訓練（全園児・保護者参加／つばき保育園にて実施）
保育室開放（地域の方向けではありますが、在園児の方も参加可能です）
- 10 月 運動会ウィーク、ミニ運動会（全家庭保護者参加／ケアセンターつばきにて実施）
ハロウィン会
- 11 月 ぱんだ組保育参観（0歳児保護者参加／つばき保育園にて実施）
うさぎ組保育参加（1歳児保護者参加／つばき保育園にて実施）
保育室開放、園児健診、作品展 
- 12 月 終業式、クリスマス会 
- 1 月 始業式、もちつき大会（自主参加／本部にて実施）
個人面談（全家庭実施／ケアセンターつばきにて） 
- 2 月 節分会、保育室開放、こあら組プチ遠足
- 3 月 ひなまつり会、終了式、ありがとう会（2歳児保護者参加）
新入園児説明会

- *毎月実施・・・誕生会・身体測定・避難訓練
- *年2回・・・個人面談
- *4月初旬に年間行事予定表を配布致します。
- *行事により、保護者参加が必要な行事があります。



おねがい



☆園児の登園・降園について

- 1. 通園は交通ルールを守りましょう ※車での登降園はお控えてください**
- 2. 送迎カードを身につけ、送迎は決められた時間に登降園してください**
 - *ご提出いただく保育確認書の時間に合わせて時間厳守で登降園してください。
(特に週明け、月曜日は荷物等の準備があるため、余裕を持ち登園しましょう)
 - *お迎え時間が遅れる場合やお迎え者が変わる場合は必ず連絡をください。
- 3. 危険防止の為、責任のある方が送迎してください**
 - *送迎者が変わる場合は、必ずお伝えください。確認できない場合は引渡しが出来ません。
 - *電話での送迎者変更の場合は折り返し園から掛け直し、確認をします。
- 4. 買い物などは降園後にしてください**
- 5. 家庭で使用している遊具は保育園に持参しないでください**
- 6. 登降園時の飲食やお菓子の交換はお控えてください**
 - *アレルギーを持つお子さまやご利用者皆さんの誤飲を防ぐためご協力ください。
 - *朝食は落ち着いて自宅で食べましょう。
- 7. 安全な保育を行うためにも、保育園を出てからの排泄は各階のトイレをご活用ください**
 - *紙オムツにお取替えをしたい場合は、1階トイレにオムツ台があります。
 - また、3階保育園入口前のトイレには補助便座を置いていますのでご活用ください。

☆健康について ※詳しくは『入園のしおり(保健)』をご確認ください。また、コロナ禍では対応方法が異なる部分があります。

- 1. 登園前に健康状態をよく見て、少しの変化でも申し出てください**
 - *通院し薬の処方があった場合は、登園時にお薬手帳等を持参し保育職員へ預けてください。
- 2. 健康状態に無理があると判断した場合、登園をお断りすることがあります**
 - *無理な登園により、病気を悪化・長引かせてしまうことがあります。
- 3. 登園前(家庭)の検温で37度3分以上は登園を控えてください**
 - *昨夜の検温で37度6分以上であった場合も、登園前検温や保育園での検温で検温が高い場合も、登園を控えていただくことがあります。集団生活となりますので、ご了承ください。
その他症状(嘔吐や下痢が多い等)も同様です。
- 4. 保育中の発熱(37度6分以上を目安)や容態が悪く集団生活ができないと判断した場合はお迎えの連絡をします**
- 5. 伝染性の病気になった場合、早急に連絡をください**
 - *学校保健法で定められているもの(風疹・麻疹・水痘等)や、とびひ・RSウイルス等、疾患の種類に応じて「意見書(医師が記入)」または「登園届(保護者が記入)」の提出が必要です。
- 6. 投薬については原則的に保護者の来園によって実施してください**
 - *慢性疾患等の特例についてはご相談ください。
- 7. 食品(給食・おやつ)についてのアレルギー対応は致しますが、アレルゲンの種類によっては提供が難しいこともありますので、必ずご相談ください**
 - *医師からの意見書が必要となります。
- 8. 爪は定期的に切り、髪が長い場合は結んで登園しましょう**
 - *物に引っ掛ける・活動の妨げになることが考えられます。身だしなみを整え登園しましょう。

☆家庭との連携について

- 1. 園からの連絡は手紙・掲示物等でお知らせしていますので、読み落としのないようにしてください**
- 2. 欠席・遅刻・早退連絡は、早い段階で連絡帳に打ち込みをしてください**
 - *生活リズムを崩さないよう、遅刻は特別な理由のみとさせていただきます。
 - *登園後に早退となる場合は、保育園へ直接電話連絡をお願いしています。
- 3. 住所、勤務場所、家庭状況等が変更になった場合は、速やかに園にお知らせください**
 - *区役所に提出する書類は保育園にありますので声を掛けてください。
- 4. 電話にて急用を伝える場合は、電話対応をした職員にお伝えください**
 - *保育時間中に電話で担当を呼び出すことは保育の妨げになり、園児の安全が保たれない場合があります。時間を改める・電話に出た職員へ伝達をする等のご協力をお願いします。
- 5. 保育・育児に関する質問や相談などがあれば遠慮なくご相談ください**
 - *育児相談だけでなく、高齢者・障がい者・地域に関する相談も受け付けております。
- 6. 慣らし保育の期間中は降園時間が早くなりますのでご協力ください**
 - *新入園児は今までの環境が変わるため“慣らし保育”が必要です。
 - 子どもの状態にもよりますが、慣らし保育は1～2週間を目安としています。
- 7. 生活上のしつけは基本的に「家庭」において行うものとしています**
 - *園ではサポート的な役割と考えています。
- 8. 保育園にご持参いただく衣類やかばん等には全て名前を記入してください**
- 9. 連絡帳には、空欄がないよう全てご記入ください**
 - *家庭での様子は大切な情報ですので、朝食・検温・排便・家庭でのエピソード等をご記入ください。
 - *打ち込みは午前8時50分までに行ってください。園での伝達事項は午後4時半頃更新予定です。
- 10. 仕事は休みだが登園したい場合、主任保育士に一声お掛けください**
 - *仕事がお休みの場合、親子の時間を大切にさせていただきたいため家庭保育を推奨しています。
 - *通院やリフレッシュなどの理由で保育園を利用する場合は、行先や登園理由を必ず主任保育士まで伝えてください。お伝えがない場合は緊急時や災害時に連絡が取れない可能性が非常に高いです。
 - また、お子さまの精神的負担に繋がることや、保護者の方の状況把握を行い保護者支援に力を入れていきます。主任保育士が不在の場合は保育職員にお伝えください。

☆服装について

- 1. 活動しやすく、清潔な服装を身に付けましょう**
- 2. 履物は活動しやすい運動靴にしましょう**
 - *長靴で登園する際は必ず運動靴を持参してください。忘れた場合、戸外遊びを実施出来ません。
 - *保育室内は裸足となります。(登園後の靴下は脱ぎ、登園かばんの外ポケットに入れてください)
 - 保育室外は上履きを使用致します。大きすぎず小さすぎない履物をご準備ください。
- 3. 災害時に備え、動きやすい服装で午睡を行います**
- 4. 薄着保育実践の為、登園後は綿100%の半袖肌着を着用していただきます**

<薄着・裸保育を行うと共に、活動に集中できる環境を整えるため

下記は保育園での使用を控えてください>

スカート、キュロット、スカッツ（ズボンやレギンスがついたスカート）、チュニック、ボタンやフード付きの服、セーター、裏起毛のトレーナー・ズボン、音や光る靴、サンダル、飾りのついた髪ゴム、トルマリンゴム、ヘアピン

もちもの



①名札・園帽子

- *名札は不審者対策の一環として、保育園にて身に着けます。(園外に出る時には外します)
0歳児の名札は登園鞆に付け、1・2歳児クラスはズボン(左腰あたり)に身に着けます。
- *園帽子にはゴム紐を付け、顔の大きさに合わせてゴム紐の長さを調節してください。

②登園かばん

- *自分で支度できるようなかばんをご準備ください。
- *家庭で使用している遊具は保育園に持ち込まないでください。
- *誤飲や誤薬を防ぐため、食べ物・飲み物・薬は入れたままにしないでください。

③コップ・マグマグ

- *園児用コップを園で用意致します。0歳児でマグマグを使用される場合はご持参ください。
- *水分補給は麦茶を用意しています。

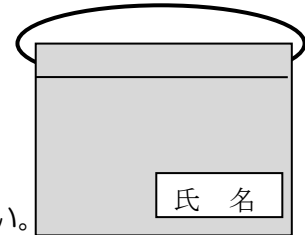
④給食・おやつ用ランチョンマット、エプロン、口拭きタオル、ミルク用ガーゼ

- *毎日持ち帰り、洗濯してください。
- *口拭きタオルは乾いたタオルを2枚ご準備ください。
- *エプロン・ランチョンマットは、エプロンのゴムでまとめてカゴに入れていただきます。
- *0歳児はビニールエプロン(腕もビニールで覆われている物)を使用します。
- *0歳児はミルク用のガーゼを随時2枚ご用意ください。



(ランチョンマット)

*タオル上を折り、
ゴムを通して下さい。



(1, 2歳児用エプロン)

⑤衣類袋

- *災害時に備え、パジャマではなく動きやすい服装で午睡を行います。
- *朝の支度時、衣類袋に洋服のセット(靴下不要)を入れていただきます。
お持ちいただいた洋服を午睡時に着用し、日中着ていた洋服を衣類袋に入れて返却をします。
- *冬服が入る大きさをご準備ください。

⑥寝具関係

【0歳児：布団を使用します】

- *シーツは園のものを使いますが、シーツは毎週末に持ち帰り、洗濯して月曜日の朝にシーツを取り付け、敷きパット(四つ角にゴムがついた物)とタオルケット(バスタオル可)1枚を挟み、クラスの棚に入れます。

【1・2歳児：ベットを使用します】

- *敷きパット(四つ角にゴムがついた物)とタオルケット(バスタオル可)1枚を毎週月曜日の朝にベット上に置いて下さい。事故防止の為、ゴムつきの敷きパットをご準備頂きます。

【全クラス共通】

- *寝具関係を入れる大きめの袋をご準備ください。週末の持ち帰りに使用します。

⑦オムツ類

- *歩行が安定し、排泄への興味が出てきてからトレーニングパンツ（厚さ4～6層）を使用します。
また、起きている時と寝ている時の排泄リズムは大きく異なるため、午睡時のみ紙おむつ対応をする場合があります。都度クラス担当と相談をして進めます。
- *トイレトレーニング中に保育園にて緩い便が出た場合は、紙おむつを使用する場合があります。
ご家庭でも便が緩い場合は、症状が落ち着くまで紙おむつ対応とすることが出来ます。
- *水洗いをした使用済みパンツ類は展示食横に置きます。お子さまの物をお持ち帰りください。

⑧着替え関係

- *タンスには予備を入れてください。特にズボンは多めにあった方が良いです。
〔 着替え（肌着・シャツ・ズボン）、取っ手付きビニール袋数枚、
食事で使用する物（エプロン・ランチョンマット・口拭き・ミルク用ガーゼ） 〕
- *タンスの整理・補充・管理は各保護者をお願いしています。
- *ロッカー上段にはトレーニングパンツ・紙オムツを補充してください。
- *ロッカー下段には手提げ袋や登園カバンを置きます。登園かばんにもビニール袋を入れてください。
※保育園で使用するビニール袋は、持ち手がついており大きめであると良いです。

⑨緊急持ち出し袋について

- *各自、リュックサックの中に「飲み物(水またはお茶)・食べ物(2～3日分)・紙オムツ(4～5枚) ウェットティッシュ(おしり拭き可)・着替え(上下2組ずつ)・ビニール袋(3枚)・ストロー食具(食べ物により必要)」を入れてください。
※離乳食のお子さまは、家庭にてお試しいただいた上で液体ミルクと離乳食をご準備ください。
※飲み物・食べ物類は、陶器・ガラス・ビン等は危険ですので入れないでください。
※定期的に中身の確認(賞味期限等)をしていただきます。

緊急持ち出し袋 名前 〇〇〇 〇〇〇 江戸川区春江町 2-5-15 03-5636-6211
--

- *リュックサックの表に、
赤字：緊急持ち出し袋
黒字：名前(園児名)・自宅住所・保護者の緊急連絡先
を明記してください。

⑩上履き・運動靴

足のサイズに合った靴のご準備をお願いします。災害時に靴をすぐに取り出し履くことが出来るよう、上履き裏を合わせてゴムで留めて頂きます。ゴムに記名をしてお持ちください。

【上履き：バレエシューズ(0歳児は指定なし)】

- *ご家庭で上履き用として、靴をご用意して頂きます。月末に持ち帰りとなり、洗って頂きます。
- *上履き袋は、寝具関係を入れる大きめな袋の中で保管をしてください。

【運動靴：指定はありません】

- *長靴で登園する際は必ず運動靴を持参してください。忘れた場合、戸外遊びを実施出来ません。

⑪スポーツタオル

- *夏場は汗拭きタオル・冬場は乾布摩擦タオルとして1枚使用します。

もちものまとめ

所持品	0歳児	1歳児	2歳児
① 名札	○ 登園靴に付ける	○ スボンの左腰に付ける	○ スボンの左腰に付ける
保育園帽子	○	○	○
② 登園かばん	○	○	○
③ 水分摂取用マグマグ	○	×	×
④ ランチョンマット	○	○	○
布エプロン	×	○	○
ビニールエプロン	○	×	×
口拭きタオル	○	○	○
ミルク用ガーゼ	○	×	×
⑤ 衣類袋	△	○	○
⑥ 布団用シーツ	○ 園より貸し出します	×	×
タオルケット (バスタオル可)	○ 1枚使用します	○ 1枚使用します	○ 1枚使用します
敷きパット (四つ角にゴムがついた物)	○ (70×120)	○ (60×90)	○ (70×120)
寝具類用袋(45×60)	○	○	○
⑦ おむつ	○ 紙おむつ (状況によりトレーニングパンツ)	○ トレーニングパンツ (状況により紙おむつ)	△ トレーニングパンツ (状況により紙おむつ)
⑧ 着替え(補充分)	○	○	○
ビニール袋	○	○	○
⑨ 緊急持ち出し袋	○	○	○
⑩ 上履き・運動靴	△ 園児の状態により	○	○
上履き用ゴム	△	○	○
上履き袋	△	○	○
⑪ スポーツタオル (乾布摩擦・汗拭き用)	○	○	○

・・・毎日持参する物・・・

0歳児(離乳食児)

ビニールエプロン・ランチョンマット・口拭きタオル・授乳用ガーゼ・衣類袋・ビニール袋・スポーツタオル・園帽子・外靴・衣類補充分

0歳児(完了食児)、1・2歳児

布エプロン・ランチョンマット・口拭きタオル・衣類袋・ビニール袋・スポーツタオル・園帽子・外靴・衣類補充分